

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域社会の基盤を守る建設業として、今後益々進化していく新技術を取り入れながら熊本の豊かな自然環境に配慮した施工や、人を大事にする作業環境の改善に取り組んでいる。また、災害時に研鑽した技術力を発揮し人や地域を守ることで『持続可能な社会』に貢献できる企業を目指している。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	効率的な資源利用の推進 社内ファイル共有サーバーや外部とのクラウドサービスの利用により、コピー用紙の利用削減	項目	コピー用紙使用削減率
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		16%削減(2022比)	3%削減(2025年比)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	労働災害0件の維持	項目	労働災害件数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		0件	0件
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ICT機器の使用率を高めた作業環境の改善 (作業効率をアップさせる為に測量業務や機械施工のICT化)	項目	工事現場数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		2件	3件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

熊本県や山鹿市との大規模災害時の支援活動に関する協定を締結し緊急時には、地域行政と連携して迅速に対応しています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	効率的な資源利用の推進 社内ファイル共有サーバーや外部とのクラウドサービスの利用により、コピー用紙の利用削減	年間、3%の削減	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		社内ファイル共有サーバーの活用やクラウドサービスの利用により、社員への連絡等も電子化し紙の削減が着実に行えている。	年平均5.3% (A4用紙 2022年3000枚 →2025年2500枚16%削減)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	労働災害0件の維持	労働災害 2022年まで0件の無災害 2025年まで0件を維持し無災害工事を行う	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		KY活動、社内安全教育、災害防止講習会参加等の取り組みにより、受注公共工事において無事故無災害を達成できた。	無事故無災害 2022年0件→2025年0件
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ICT機器の使用率を高めた作業環境の改善 (作業効率をアップさせる為に測量業務や機械施工のICT化)	工事現場数 2022年1件→2025年3件	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		ICT機器の使用率を高めた作業環境の改善は進んでいるが条件に合わない工事もある為、目標3件に対し2件の実績となった。	工事現場数 2022年1件→2025年2件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。